



MS314-B1001 フォグランプガーニッシュ

取付・取扱要領書

この度はTRDフォグランプガーニッシュをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

● 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	車種	年式	備考
MS314-B1001	パッソ	'18.10~	

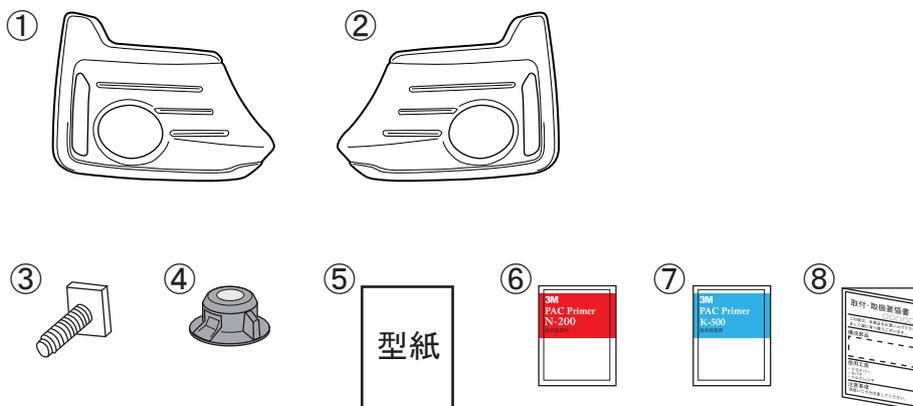
- ・本製品は、メッキ調部品のため製品表面が大変デリケートな製品になります。
取付け時及び取扱いについては、十分に注意してください。
- ・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

No.	品名	個数	備考
①	フォグランプガーニッシュ RH	1	
②	フォグランプガーニッシュ LH	1	
③	スクエアヘッドボルト	4	M6
④	クリップナット	4	
⑤	型紙A、B	1	
⑥	PACプライマー N-200	1	赤袋
⑦	PACプライマー K-500	1	青袋
⑧	取付・取扱要領書	1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
2. 取付け・取扱いご注意（作業者様へ） 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 3
4. 取付け要項 4～7
5. 取付け完了後の点検、注意事項 7

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・プラスドライバー・クリップリムーバー
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/10.0mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

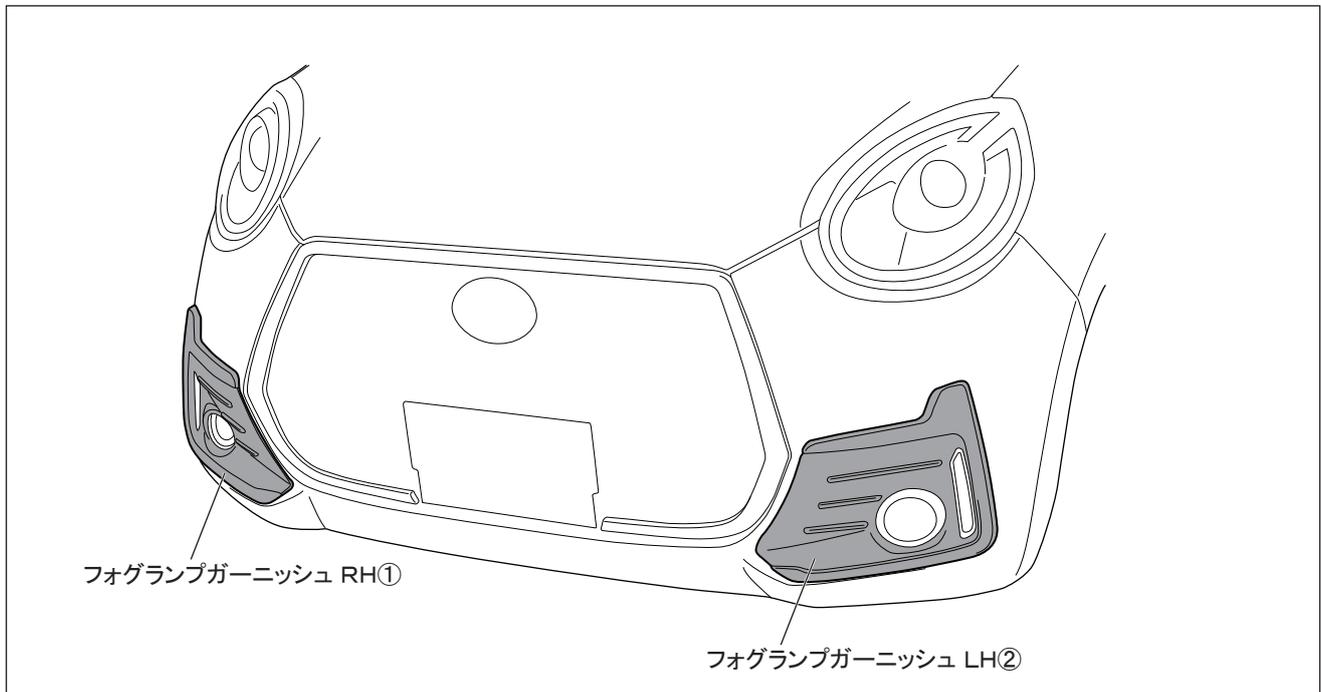
■ 本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>

「保証について」をご覧ください。

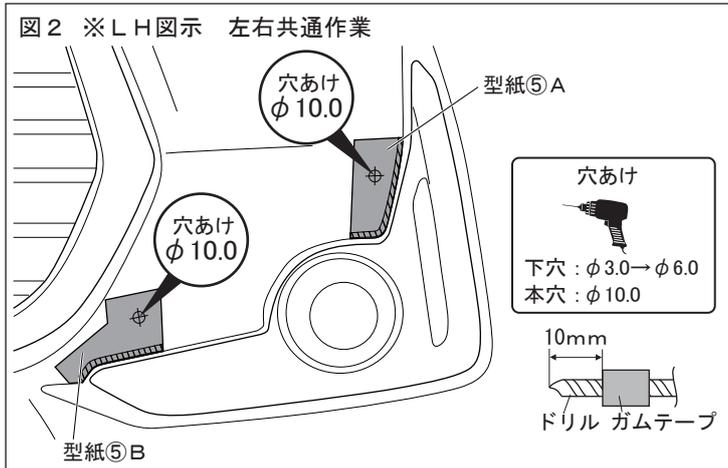
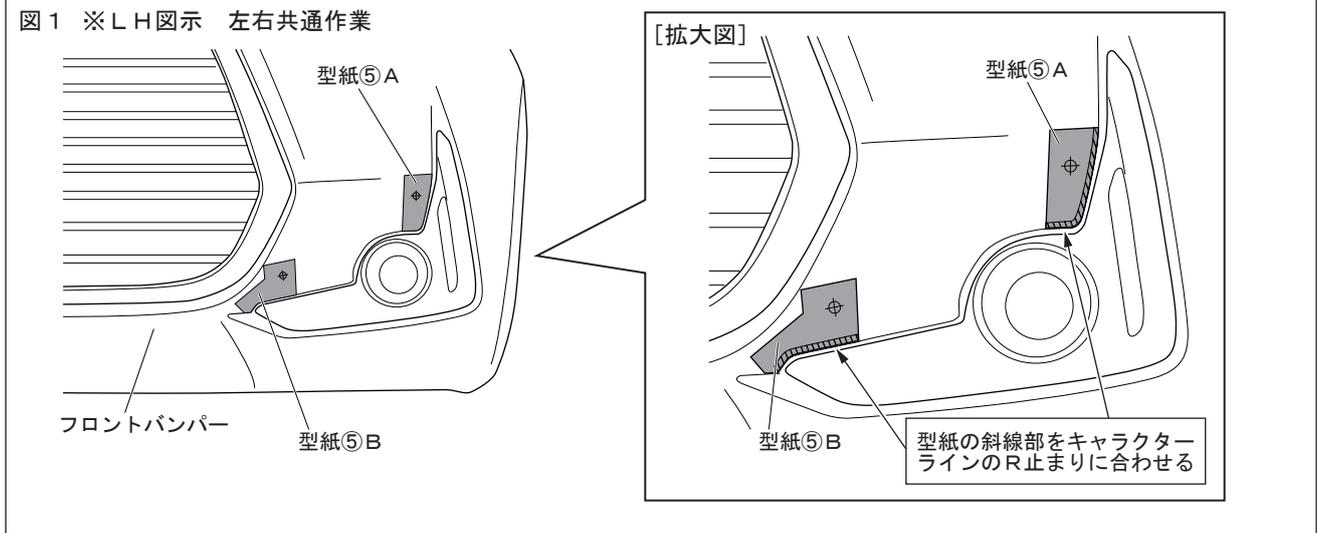
■ 取付構成図



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

口 Fogランプガーニッシュ取付準備

1. 図1のようにフロントバンパーに型紙⑤A、Bを貼付ける。(左右各2箇所)

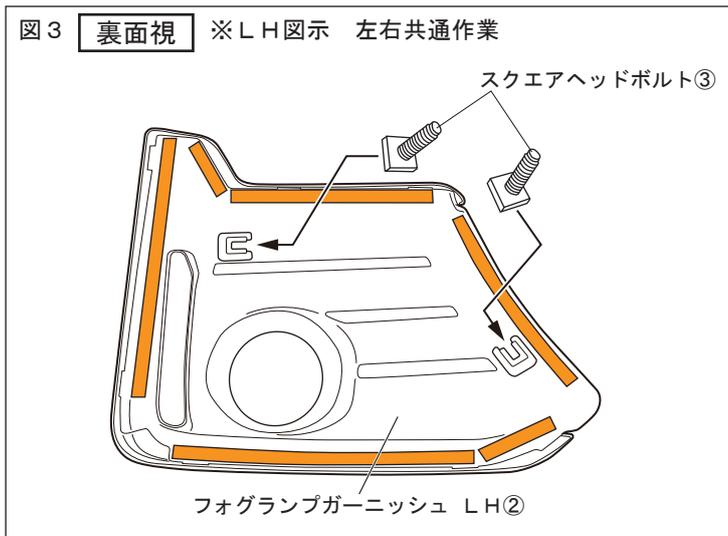


2. 図2のように型紙⑤A、Bの穴あけ位置に合わせてフロントバンパーに下穴をφ3.0→φ6.0の順であけ、φ10.0の本穴をあける。

🔧 アドバイス: 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

⚠️ 注意: 作業時は保護メガネを着用してください。

3. 型紙⑤A、Bを剥がし、バリを除去する。

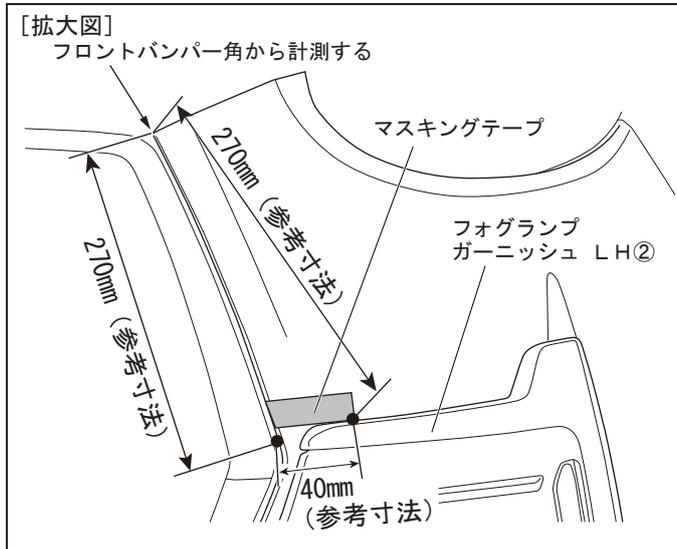


4. 図3のように Fogランプガーニッシュ LH② にスクエアヘッドボルト③を取り付ける。(左右各2箇所)

5. 図4のようにフロントバンパーにフォグランプガーニッシュ LH②をあて、図示寸法で計測し取付け高さ位置をマスキングテープでマーキングし、ガムテープ等で仮固定する。

△注意：本製品は、メッキ調部品のため製品表面が大変デリケートな製品になります。取付け時及び取扱いについては、十分に注意してください。

図4 ※LH図示 左右共通作業



△注意：位置決めの際は、フォグランプガーニッシュとフロントバンパーの相合い及び周囲隙、フォグランプ周囲の均一隙を必ず確認してください。

△注意：取付け位置にフォグランプガーニッシュが届かない場合は、φ10加工穴を広げて調整してください。

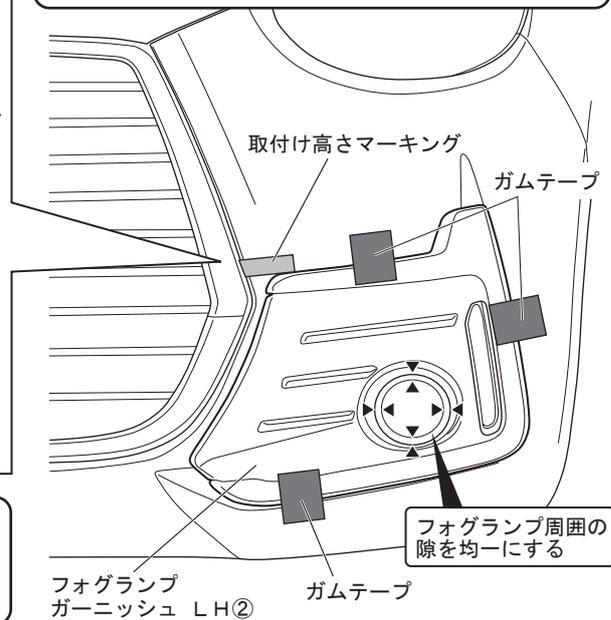
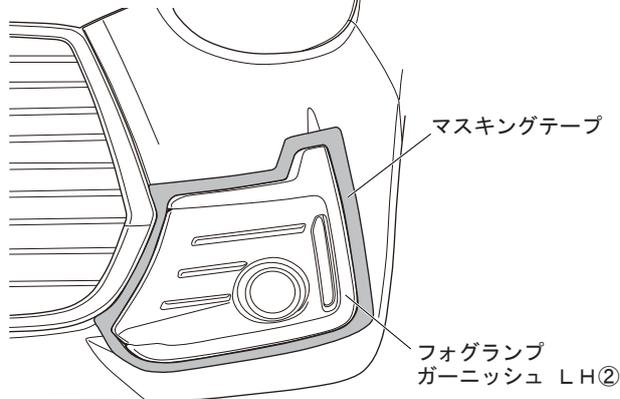


図5 ※LH図示 左右共通作業

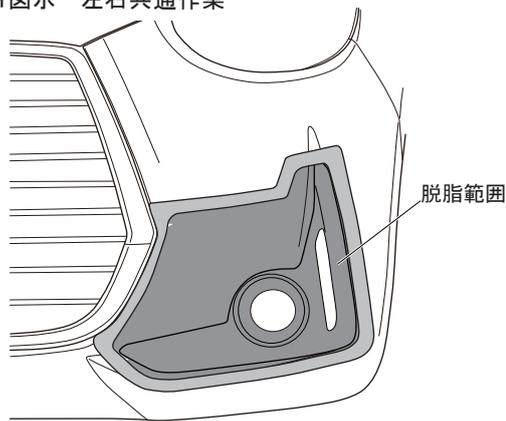


6. 図5のようにフォグランプガーニッシュ LH②の周囲端末に合わせてフロントバンパーにマスキングテープを貼付ける。

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

7. フォグランプガーニッシュ LH②を取外す。

図6 ※LH図示 左右共通作業



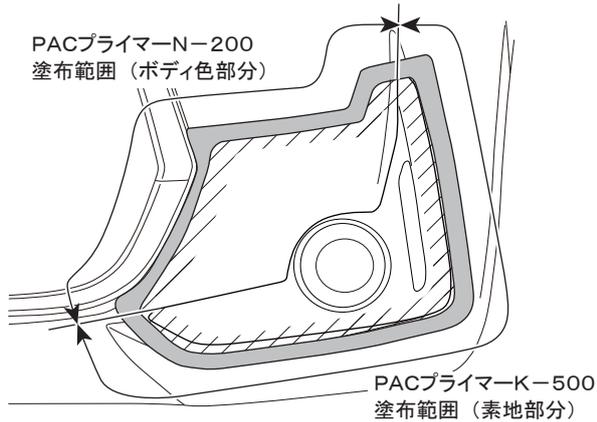
8. 図6のようにフォグランプガーニッシュ LH②の両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

図7 ※LH図示 左右共通作業

PACプライマーN-200
塗布範囲 (ボディ色部分)



PACプライマーK-500
塗布範囲 (素地部分)

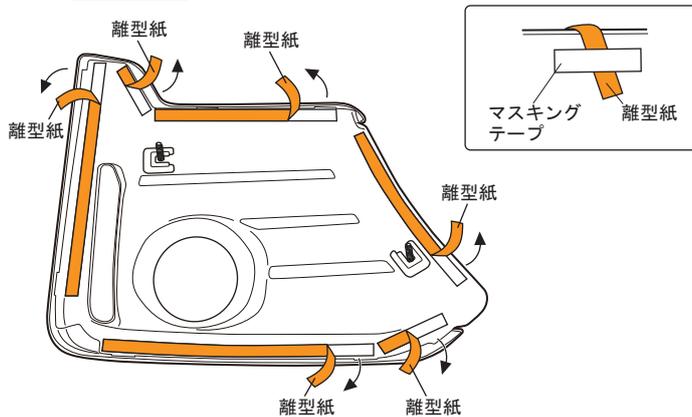
9. 図7のようにフォグランプガーニッシュ LH②の両面テープ貼付け部 (左図斜線部) にPACプライマーN-200⑥、PACプライマーK-500⑦を塗布する。(左図斜線部)

△注意: PACプライマーは、必ず塗布部位により使い分けてください。

- ・ボディ色部分 : N-200 (赤袋)
- ・素地部分 : K-500 (青袋)

△注意: プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

図8 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

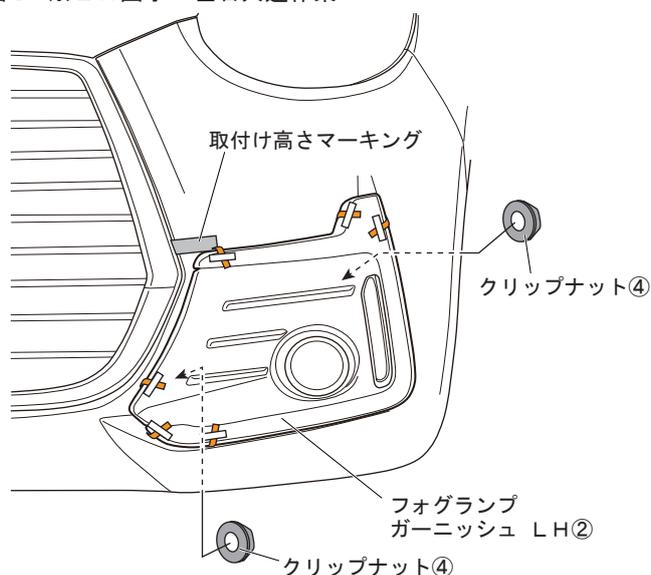


10. 取付け高さマーキングを残し、マス킹テープを剥がす。

11. 図8のようにフォグランプガーニッシュ LH②の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm剥がしてマス킹テープ等で表側に貼付ける。

△注意: 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図9 ※LH図示 左右共通作業



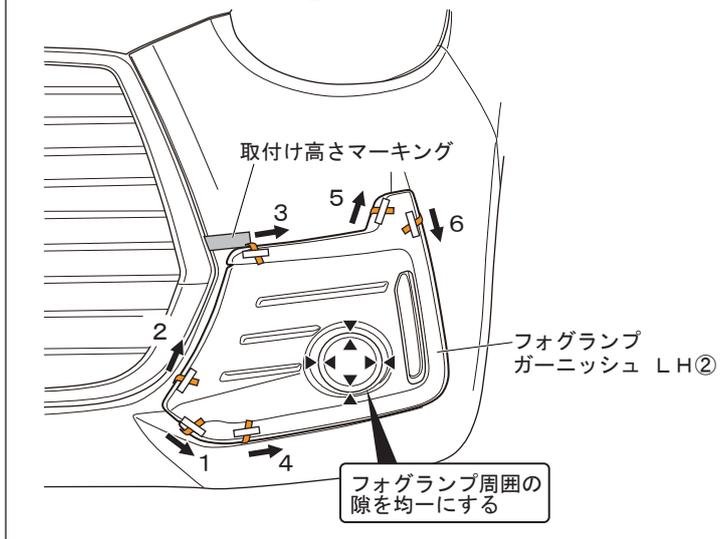
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

フォグランプガーニッシュ取付要領

1. 図9のように取付け高さ位置に合わせてフロントバンパーにフォグランプガーニッシュ LH②をあて、フロントバンパー裏側からクリップナット④で仮締めする。(左右各2箇所)

△注意: 本製品は、メッキ調部品のため製品表面が大変デリケートな製品になります。取付け時及び取扱いについては、十分に注意してください。

図 10 ※LH図示 左右共通作業



2. 図 10 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

△注意：位置決めの際は、フォグランプガーニッシュとフロントバンパーの相沿い及び周囲隙、フォグランプ周囲の均一隙を必ず確認してください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

3. クリップナット④を本締めする。（左右各2箇所）

4. 取付け高さマーキングを剥がす。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びフォグランプガーニッシュ廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車（株）発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地
TEL:045-540-2121 FAX:045-540-2122
<http://www.trdparts.jp/>

